

令和7年6月23日

保護者の皆様

学校における薬の管理について

新潟県立西蒲高等特別支援学校

校長 倉上 明

学校で薬を服薬する場合や災害等で帰宅困難となった時に必要となる薬がある場合に、保護者に代わって教職員が服薬の介助や医薬品の保管をする時は、薬使用依頼書と薬の説明書の写しをご提出ください。下記の内容をご確認の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 学校における薬（内服薬・外用薬）の使用や管理について

- (1) 学校でお預かりすることができるのは、原則、医師が処方した薬のみです。
- (2) 万が一、自宅で薬の飲み忘れが発生した際は、気付いた時点で学校にご連絡ください。保護者の方から来校いただき保護者の方がいる前で服薬を行います。
- (3) 服薬状況や提出書類等については、下の表をご確認ください。

	服薬状況と薬の例	提出書類	提出する量
1	<u>日常的に学校で服薬する場合</u> 例：抗アレルギー薬、抗喘息薬、向精神薬等	薬使用依頼書（定時与薬用） 薬の説明書の写し	1日分
2	<u>発作時の座薬を預かる場合</u> 例：てんかんのけいれん止めなどの座薬	与薬指示書（主治医が記入） 薬の説明書の写し	2回分
下の頓服薬、臨時薬については、生徒本人が管理できる場合、提出書類は不要です。薬を持参していることを学校にご連絡ください。			
3	<u>緊急時の薬（とん服薬など）を預かる場合</u> 例：鎮痛剤、向精神薬等、応急処置として使用する薬	薬使用依頼書（とん服薬用） 薬の説明書の写し	2回分
4	<u>一時的に薬を服薬する場合（臨時薬）</u> 例：風邪薬、花粉症の薬、目薬、塗り薬等	一時的な薬の使用依頼書 （ダウンロード可） 薬の説明書の写し	1日分

2 災害時・緊急時用の薬の預かり

災害等の発生で、帰宅困難となった場合に備え、毎日必ず飲む薬がある生徒は、2日分の薬を学校で預かっております。年度途中で、日常的に服薬が開始になった場合は、学級担任や養護教諭にお知らせください。

(1) 学校からお渡しするもの

- ・ 封筒 2 枚
- ・ チェック付ケース 1 枚

(2) 提出方法

①封筒の表に名前、生年月日、掛かり付け医療機関名、服薬状況等をご記入ください。(2枚)

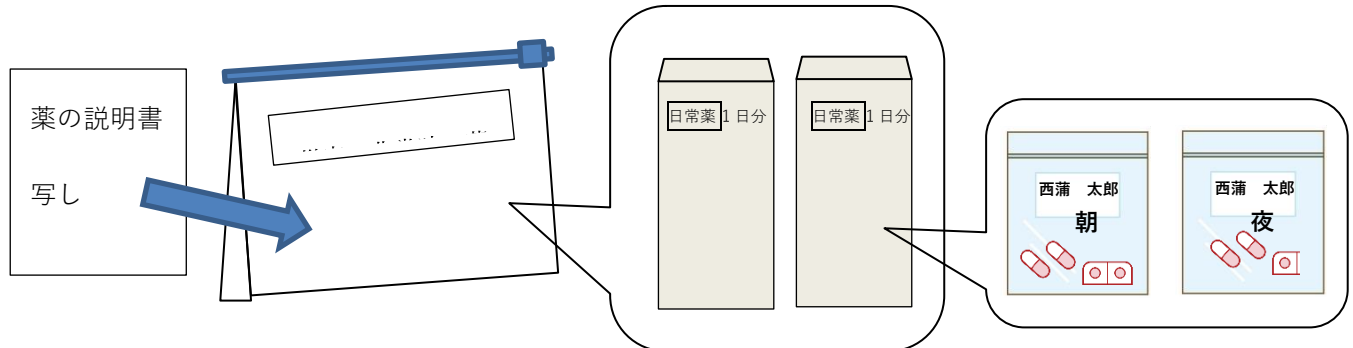
②1枚の封筒に服薬する1日分の薬を入れます。

封筒に入れる際、飲む時間帯ごとにまとめて入れてください。

③封筒に、薬の飲み方等、留意事項などありましたらご記入ください。

④チェック付きクリアケースに、封筒2枚(2日分の薬)、調剤薬局等で発行されている

「お薬の説明書」の写しを入れてください。



3 その他

- ・ 学校に薬を預けている場合、薬の種類や量が変更になった場合は、最新の「お薬の説明書」の写しと新しいお薬をご提出ください。変更前のお薬をご返却します。
- ・ 薬の種類や量が変更になったが、学校に薬を預ける分がなく、変更前のお薬が学校にある状態で万が一帰宅困難となった場合は、服薬することができませんので、ご了承ください。

一時的な薬の使用依頼書

学校生活において、医師より与薬の指示がありました。以下の通り、与薬を依頼します。

調剤薬局等で発行される、薬の説明書も提出をお願いします。

年組	生徒氏名
----	------

薬が処方された医療機関	
与薬開始～停止期間	令和 年 月 日～ () 令和 年 月 日まで () 医師の指示があるまで () その他 []
飲む時間帯	() 食前 () 食間 () 食後 () 食中 () その他 []

薬の名称	①	②	③
何の薬か			
種類及び1回使用量	() 粉末 包 () 錠剤 錠 () 水薬 () その他	() 粉末 包 () 錠剤 錠 () 水薬 () その他	() 粉末 包 () 錠剤 錠 () 水薬 () その他
与薬方法	() 飲む・・・ () 要支援 () 自分で () 貼る () 塗る () その他 〈具体的な支援方法〉	() 飲む・・・ () 要支援 () 自分で () 貼る () 塗る () その他 〈具体的な支援方法〉	() 飲む・・・ () 要支援 () 自分で () 貼る () 塗る () その他 〈具体的な支援方法〉

薬の保管方法	() 常温 () 要冷蔵 () その他 []
その他配慮が必要なこと	